入場無料・申込不要

被害者支援講演会

# 「深まる苦しみ 広がる傷口」

## ～亀岡交通事件被害者ご遺族の癒えない痛み～

**講　師**　中江（なかえ）　美則（よしのり）　氏（NPO 法人ルミナ理事長）

＜講師紹介＞
平成 24 年に亀岡市で発生した交通事件で、当時 26 歳の妊娠中の娘と胎児であった孫を亡くし、事件の悲惨さや遺族の苦しみを訴えるため、被害者の会「古都の翼」を設立し講演活動等に精力的に取り組まれ、現在は NPO 法人ルミナの理事長として、被害者支援や更生支援等に携われています。

＜亀岡交通事件＞
平成 24 年 4 月、亀岡市で当時 18 歳の無免許の少年が遊び疲れによる居眠り運転の末、集団登校中の小学生の列に突っ込み、胎児含む４人が死亡、７人が重軽傷を負った交通事件で、社会的に大きな関心を集め、のちの法整備のきっかけとなりました。

**日時**　令和７年１１月２６日（水）
開場：13 時 30 分
開演：14 時 00 分（1 時間 30 分程度）

**会場**　宇治市生涯学習センター
第１ホール

**講演**　残された遺族の苦しみや、事件後のいわれのない誹謗中傷、現在の活動に至るまでをつぶさに語っていただきます。

＜講演会会場＞

主催：宇治市総務課（TEL:20-8700）、公益社団法人京都犯罪被害者支援センター